



広報

ごじょうめ

ごじょうめのわらひだ 200回記念!!

平成24年 11月号

NOVEMBER 2012 No.940

11

www.cs.town.gojome.akita.jp



たきび

地面に落ちていた枯葉を集めるじぎょうは「ごまじやうい」。枯葉をひで運ぶじぎょうは「みきやう」ど「ごみヒリ」を使う。集めた枯葉の山さしや「ちけだきやう」「けぶ」がもんもどあがてオラビさ向けて来た。がまんさえねやぐなて「えいごうへ」ってさがんて「ねげだきやう」皆が「〇〇〇〇〇だてがにけぶえぐた〜」と大笑いしてしていた。

原画・カレンダーをプレゼント! 五城目弁クイズ

右記の文中の〇〇〇〇〇に入る五城目弁は何でしょうか? ひらがな5文字です。
(応募方法・関連記事は4・5頁に掲載)

功労者表彰式典



いとう よういちろう
伊藤 容一郎さん

(石 崎・73歳)

【主な受賞歴】

平成12年11月 第123回県種苗交換会
農業功労者表彰
平成17年11月 第37回日展 洋画の部 入選
平成20年 9月 法務大臣表彰(保護司)

伊藤氏は、平成12年から平成24年までの3期12年間にわたり町教育委員として、また、平成18年から6年余りにわたり委員長職務代理者として、本町教育行政の進展に尽力されました。また、平成16年から6年間町芸術文化協会の副会長、平成21年からは会長を務められ、町の芸術文化の振興に多大な貢献をされており。さらに、平成2年から12年間にわたり、町生涯学習奨励員の会長として本町の生涯学習の推進に尽力されるなど、本町教育の振興に多大な貢献をされました。

また氏は、昭和58年から保護司として、平成19年から潟上・湖東地区保護司会五城目ブロック長として、更生保護に尽力されており。さらに氏は、天皇陛下即位に伴う平成の大嘗祭で使用される米を収穫する悠紀地方の斎田に選ばれ、大田主となり宮内庁へ「あきたこまち」を供納され町の名声を大いに高められました。また、昭和57年から平成15年までの22年間にわたり指導農業者として、本町の基幹産業である農業の振興に多大な貢献をされました。



いとう えいき
伊藤 英紀さん

(岡本2区・74歳)

【主な受賞歴】

平成19年 8月 県身体障害者福祉協会会長表彰
平成23年11月 全日本スキー連盟会長表彰
(スキー功労指導員)
平成24年 2月 全国町村議会議長会表彰

伊藤氏は、平成8年から平成24年までの4期16年間にわたり、町議会議員として町政の審議に参画され、この間、教育民生常任委員長、決算特別委員長、議会運営委員長、議会広報編集副委員長、町農業委員会委員、馬場目小学校調査特別委員等を歴任され、地方自治の進展に多大な貢献をされました。また氏は、平成8年から町身体障害者協会会長を務められているほか、平成23年から県身体障害者スポーツ協会副会長、平成24年からは県身体障害者福祉協会会長を務められ障害者の福祉向上と

障害者スポーツの振興を図るとともに、町社会福祉協議会評議員、県社会福祉審議会委員、県社会福祉事業団評議員等を務められ社会福祉の充実に多大な貢献をされており。さらに氏は、平成10年から五城目スキークラブ会長を務められるとともに、500歳野球の会員として活躍されているほか、町体育協会理事として競技人口の底辺拡大や指導育成に尽力され、スポーツの振興に多大な貢献をされており。

町功労者の皆さん

特に功労が著しく、
町発展に大きな功績があった方

このほど平成24年度の町功労者が決定しました。表彰は、11月3日(文化の日)の町功労者表彰式典で行います。

表彰を受けられる皆さん

【功 労 賞】
 (町の各分野において、その育成指導に
 とめ、町の栄誉を高めた功績の顕著な個
 人又は団体)
コールもりやま
 昭和54年に「五城目町ママさん
 コーラス」として結成し、昭和59年に
 「コールもりやま」と改名以来、長き
 にわたり町の主要行事や町内外で
 数々のイベントに参加され町の名誉
 を高められております。
 また、昭和63年からは町功労者表
 彰式典等に毎年参加されコーラス
 で大いに盛り上げていただいております。
 さらに、姉妹都市千代田区との都
 市交流では、千代田区30周年記念芸
 術祭や千代田区民コーラスフェス
 テイバル等にも参加され、都市交流
 事業にも積極的に参加されてお
 ります。

【栄 光 賞】
 (町民又は町出身者であつて、各分野にお
 いて全国的な水準以上の活躍をし、他の
 模範となるような優秀な成績を収めた
 個人又は団体)
小野 佳将さん(秋田工業高等学校)
 第47回全国高等学校体育大会・
 第39回全国高等学校体育大会
 野球競技 第2位
石川 与夢さん(秋田工業高等学校)
 第13回全国高等学校選抜ラグビー
 フットボール大会 第3位
伊藤 昌さん(五城目高等学校)
 2012年度JOCジュニアオリン
 ピックカップ全日本ジュニアレスリ
 ング選手権大会 男子カデットの部
 フリースタイル100kg級 第2位

【部門別表彰者】
優良納税功労表彰(個人)
 (1. 組合員数20人以上の組合のうち、連続
 10年以上納期内完納した組合において、
 組合長または役員が功を5年以上つと
 め、納税に特に功労があつた方 2. 納税
 思想の普及向上に尽力し、納税に特に功
 労があつた方)
 ・千田安太郎さん(西 野)
 ・小玉 京藏さん(岡本1区)
優良交通指導員表彰
 (交通指導員として10年以上勤務し、その
 職務に専念され他の模範と認められる方)
 ・工藤 隆さん(野 田)

【献血功労者表彰】
 (人命尊重の趣旨をよく理解し、率先して
 献血に協力され平成23年9月1日以降献
 血回数20回以上に達した方)
 ・伊藤 陽平さん(台御蔵下)
 ・草皆 綾さん(帝釈寺)
 ・畠山 直美さん(紀久栄町)
 ・齋藤 隆介さん(畑 町)
 ・菅原 善行さん(新畑町)
 ・畠山 千穂さん(築地町)
 ・松橋 聡さん(西磯ノ目)
 ・袴田浩一郎さん(富 田)
善行者表彰
 (自ら進んで奉仕し、社会の浄化、後進の育
 成等に著しい功績のあつた方、または、10
 万円以上の金品を教育、福祉関係に寄与
 された方)
 ・五城目町赤十字奉仕団

献血運動に協力・貢献

五城目町



いし い しょう じ
石 井 章 司さん

(黒土1区・70歳)

【主な受賞歴】

平成 7年 1月 県知事表彰 有功章
 平成 8年11月 県農業会議議長表彰
 平成24年 2月 全国町村会議議長表彰

石井氏は、平成8年から平成24年まで
 の4期16年間にわたり、町議会議員とし
 て町政の審議に参画され、この間、総務
 企画常任委員長、教育民生常任委員長、
 建設常任副委員長、決算特別委員長、伝
 染病隔離病舎組合議会議長等を歴任さ
 れ、町政の公正と円滑な運営に尽力され
 ました。さらに、平成20年から平成24年
 まで4年間、町監査委員として町の財務
 事務等の適正かつ効率的な運営の確保
 に努められ、地方自治の進展に多大な貢
 献をされました。

また氏は、昭和56年から平成11年まで

6期18年間、町農業委員会委員として、
 さらに、平成5年から平成8年まで3年
 間、会長職務代理者として農業経営の合
 理化や農業者の地位向上に取り組み、
 本町の基幹産業である農業の振興に多
 大な貢献をされました。
 さらに氏は、昭和39年から平成10年ま
 で34年間にわたり、消防団員として町民
 の生命・財産の保護に尽力され、平成6
 年から4年間、分団長として団員の指揮
 高揚と組織強化に尽力され、民生の安定
 に多大な貢献をされました。



「ごじょうめのわらしだ」が 連載200回を迎えました!

平成8年4月号からスタートした、町出身の大石清美さんが描く広報ごじょうめの人気コーナー「なつかしのごじょうめのわらしだ」が、今月号で200回目の掲載を迎えました。

昔懐かしい子どもたちの遊びやおもちゃ、おかしのほか、昔の行事や風習、生活用品など、大石さんの子ども時代だった昭和30年代の様子がありありと描かれる「ごじょうめのわらしだ」。

作者の大石清美さんがいつも楽しい話題を提供してくれるこのコーナーは、当時を知る人たちに、忘れかけていた懐かしい思い出をよみがえらせてくれるだけでなく、若い人たちに当時の五城目の様子を伝えてくれる、広報ごじょうめには欠かせない、とても大切なコーナーとなっています。



大石 清美 (おおいし・きよみ) さん
富津内下山内出身・昭和23年生まれ
秋田市河辺で印刷のお仕事をされながら、
ラジオ番組にもレギュラー出演されています。

大石さんのイラストは こんなところにも使われています



五城目町の「森山」をご案内
「もりやまマップ」



五城目町を応援してください
「ふるさと愛郷寄附金」ご案内チラシ

その他、ふるさと五城目会会報「やまゆり」にも連載中のほか、秋田市の「河辺マップ」なども制作されています。

200回を迎えて 作者の大石清美さんにインタビュー

—— 平成8年の連載開始から、16年以上が経過しました

大石 自分でも楽しみながらやっているが、あつという間だった。毎月15日ぐらいからネタを考え始め、やっとな書き上げてきた。そろそろネタも尽きてきたが、振り返ると、初期は1回に話題を詰め込み過ぎていた。それらを掘り起こしてやるのもいいかなと思っている。

—— では、もちろん今後も連載していただけるかと?

大石 お話しがある限りは、がんばりたいと思っている。

—— 連載を始めてからの変化は?

大石 特に無い。同級生からも「(やっていることは)学校の時から変わっていない。」と言われた。ただ、展示会などでは、掲載ページを保存してくれている人などにも出会う。うれしい限りだ。

—— 今後に向けてのお気持ちを

大石 途中からだが、掲載内容を昔の五城目の記録として残せればと思い、しっかりと調べて書くようになった。最近は、昔のことをしっかり覚えているお年寄りが少なくなってきた、原稿を書くのも大変になってきたが、だからこそ、「ごじょうめのわらしだ」で昔の五城目を知らせていくことが重要になっていくと感じている。

—— ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

原画・カレンダーをプレゼント！

五城目弁クイズ(クイズは表紙に掲載)

200回を記念して、クイズの正解者に「表紙の原画」(1名)と「2013年版カレンダー」(3名)などをプレゼントします。ぜひご応募ください。

▶ 応募方法 はがきに、「クイズの答え(ひらがな5文字)」「住所」「氏名」「電話番号」を記入してご応募ください。

▶ 応募先 〒018-1792
五城目町役場まちづくり課
200回記念プレゼント係

▶ 締め切り 11月15日(木) ※当日必着
※正解者多数の場合は抽選となります。
※当選者は広報ごじょうめ12月号で発表します。
※個人情報は役場まちづくり課で管理し、「200回記念プレゼント」の事務以外には使用しません。

広報連載200回記念

ごじょうめのわらしだ原画展を企画中

連載200回を記念して、これまで広報ごじょうめに掲載したカラー原画などを展示する原画展を企画しています。

※内容が決定次第、広報ごじょうめや町HPなどでお知らせします。



「ごじょうめのわらしだ」をもっと楽しみたい方へ ごじょうめのわらしだカレンダー予約受付中！

毎年恒例の「ごじょうめのわらしだカレンダー」。2013年版も発行されるそうです。予約分の発行のみで、詳細は下記のとおりです。お申し込み・お問い合わせは、大石清美さん(☎018・882・3438)まで。

- ▶ 内容
A3版7枚つづり
オールカラー・
描きおろし作品
- ▶ 代 金
1部1,500円
- ▶ 送 料
(郵送の場合)
2部まで 300円
3部以上は 500円



←カレンダー原稿を考え中の大石さん



— 138年の歴史を胸に 馬場目小学校閉校式 —

多くの卒業生が巣立っていった馬場目小学校は、平成25年3月をもって閉校し、五城目小学校と統合されます。

つきましては、年度末の閉校を前に、関係者や地域の皆さんと馬場目小学校138年の歴史を振り返り、そして未来へと受け継ぐ閉校式を開催します。

馬場目小学校閉校式・記念碑除幕式

- ▶ 日 時 11月24日(土) 午前10時～
- ▶ 会 場 馬場目小学校体育館・校門付近

馬場目小学校を語る会

- ▶ 日 時 11月24日(土) 午後1時30分～
- ▶ 会 場 五城館

まちの話だ い

チームの思いをたすきでつなぐ 五城目・上小阿仁間駅伝競走大会



10月7日、48回目を迎えた五城目・上小阿仁間駅伝競走大会が行われました。

さわやかな秋晴れに恵まれた今大会には、町内外から13チームが参加。6区間、36・5^分のコースをたすきでつなぎ、健脚を競い合いました。

大会結果は次のとおりです。

大会結果(敬称略)	
優勝	小松JAPAN
準優勝	フラワーランナーズA
第3位	秋田市 仁井田陸友会
第4位	五城目陸協
第13位	町役場競走部

町のシンボル「森山」を駆け上る 第56回森山登山競技会

10月8日、町のシンボル「森山」を舞台に、56回目となる森山登山競技会が開催されました。

同競技会には、町内の中学生・高校生ら86名が参加。標高285^mの第2高地にある希望の塔を目指し、険しい山道で日ごろ鍛えた健脚を競い合いました。



大会結果(敬称略)

- ▶ 一般男子の部
 - 第1位 森川 奏太 (五高1年)
 - 第2位 宮田 稜 (五高1年)
 - 第3位 武埴 大樹 (五高2年)
- ▶ 中学生男子の部
 - 第1位 田中 耕心 (五一中1年)
 - 第2位 宮崎 恭輔 (五一中1年)
 - 第3位 八柳 裕哉 (五一中2年)
- ▶ 中学生女子の部
 - 第1位 舘岡 果南 (五一中2年)
 - 第2位 金子 結美 (五一中2年)
 - 第3位 工藤 紗雪 (五一中2年)



にぎわう朝市通り

秋の味覚と音楽のイベント 朝市通りは大にぎわい

10月20日、朝市通りでは秋の朝市まつり「きのこまつり」が、そして高性寺境内では「高性寺ジャズインプレッション」が行われ、朝市通りとその周辺は町内外から訪れたたくさんのお客様さんでにぎわいました。

朝市まつりでは、朝市ふれあい館で町物産協会の物産展示即売会が同時開催さ

れたほか、恒例となつたきのこなどがもらえる抽選会には、長い行列ができていました。

また、6回目となつたジャズインプレッションは、午前11時に開始。木漏れ日こそそぐ会場で、町出身のギタリスト本間貴士さんら4組が、心地よい演奏を繰り広げてくれました。

ジャズインプレッションに登場した本間さん(左)と柴田三兄妹(左下)





10月13日、創立70周年を迎えた五城目高校（京極雅幸校長）の記念式典が同校体育館で行われ、節目をお祝いしました。



節目を祝い未来への旅立ちを考える 五城目高校が創立70周年

同校は、昭和17年に町立の「五城目実科高等学校」として開校。昭和23年に男女共学、昭和25年には県立の「五城目高等学校」となり、湖東地区唯一の高校として、約1万1千人の卒業生を送り出しています。

式典には、全校生徒335名のほか、来賓や関係者など約200名が出席。同校の発展に努められた教育振興会や同窓会、PTA関係者ら28名が表彰されたほか、生徒会長の金めぐみさんが「70周年をお祝いするだけでなく、今を知り、未



来への旅立ちを考える日にしたい」と、力強くあいさつしました。

また、式典後は、「80周年に向けて」をテーマとした記念シンポジウムを開催。米田進興教育長ら4名がパネリストを務め、同校の特色や地域との連携などに触れながら、同校が目指す未来の姿について話し合いました。

湖東病院の改築に向けて 総合診療・家庭医について学ぶ

10月23日、五城館で、「総合診療・家庭医」について学ぶ住民の勉強会が開催されました。

現在、平成26年5月の開院を目指し、改築に向けての作業が進められている湖東総合病院は、県の養成プログラムに基づき、秋田組合総合病院とともに総合診療・家庭医の研修施設になる予定です。

勉強会は、「湖東病院を守る住民の会」が主催で、当日は約70人が参加。県総合診療・家庭医研修センター

長の齊藤崇さんを講師に招き、患者を総合的に診療し、必要に応じ専門医につなげる「総合診療医」、そして地域の初期診療のプロとなる「家庭医」について学びました。

がんばる人による

（敬称略）

湖上南秋中学校秋季大会

- ◆団体の部
- ▼優勝 卓球女子
- 準優勝 バスケットボール女子、剣道女子、ソフトテニス女子
- ▼第3位 陸上男子、陸上女子、卓球男子

- ◆個人の部
- ▼卓球女子
- 優勝 佐藤 結花（1年）
- 準優勝 工藤 風音（1年）
- ▼第3位 伊藤 緋里（1年）
- ソフトテニス女子
- ▼第3位 畑澤 彩菜（2年）
- 澤田石蘭生（2年）ベア
- 加藤 杏夏（1年）
- 猿田 友菜（1年）ベア
- 伊藤 真帆（1年）
- 小玉 麻衣（1年）ベア

- ◆柔道男子
- ▼50kg級 第3位 内藤 信行（1年）
- ▼66kg級 第3位 澤田石乾太（1年）
- ▼73kg級 第3位 石井 魁星（1年）
- 吉田 翔陽（1年）

- ◆陸上男子
- ▼第1位 1年100m 小林 和輝
- ▼第2位 2年100m 中島 優太
- 共通200m 中島 優太（2年）
- 1年1、500m 一関 尊仁
- 共通3、000m 一関 尊仁（1年）
- 共通砲丸投げ 加藤 勇太（1年）
- ▼第3位 共通800m 鎧 由暢（2年）
- 1年400mリレー 共通400mリレー

- ◆陸上女子
- ▼第1位 共通800m 工藤 紗雪（2年）
- 1年1、500m 野呂田あゆり
- ▼第2位 1年100m 石川 茉莉
- 共通200m 阿部 優菜（1年）
- 1年1、500m 福島 美穂
- 2年1、500m 工藤 紗雪

- ▼第3位 共通200m 石川 茉莉（1年）
- 1年400mリレー 共通400mリレー
- 本荘由利卓球選手権大会
- ◆中学1年女子の部
- 優勝 佐藤 結花
- 準優勝 工藤 風音
- ▼第3位 伊藤 緋里
- 北秋田市縄文水泳競技大会
- ◆小学女子50m自由形
- ▼第2位（大会新） 小玉 沙紀（五小6年）
- 小学女子50m背泳ぎ
- ▼第1位（大会新） 小玉 沙紀（五小6年）

- ◆いとくS&B杯
- ちびっ子健康マラソン大会
- ▼第3位 小玉 翠（五小2年）
- 町小学校相撲大会
- ◆団体の部
- ▼第1位 馬場目小A
- ▼第2位 五城目小
- ▼第3位 馬場目小B
- ◆個人6年生の部
- ▼第1位 佐々木貴将（馬小）
- ▼第2位 佐藤 文哉（馬小）
- ◆個人5年生の部
- ▼第1位 渡部 平司（五小）
- ▼第2位 加藤 天星（馬小）
- ▼第3位 石川 達也（馬小）
- ◆個人3・4年生の部
- ▼第1位 佐々木優太（馬小3年）
- ▼第2位 佐川 慎也（馬小3年）
- ▼第3位 佐藤 智哉（馬小3年）
- ◆個人1・2年生の部
- ▼第1位 一関 亮仁（五小2年）

健康・子育てお助け情報

子宮頸がん・乳がんの追加検診を実施します

▼実施期間

実施医療機関で異なります。

詳細は下記のとおりです。

※無料クーポン券対象者は、有効期限内（12月29日(土)まで）に受診してください。

▼対象者

① 8月から10月に実施した集団検診（子宮頸がん・乳がん）を受診できなかった、次の方（基準日：平成25年3月31日）

・子宮頸がん 20歳以上の方
・乳がん 40歳以上の方
② 無料クーポン券の対象者で、まだ受診されていない方

▼受診費用

① の方 各1,000円
② の方 無料

▼持参物

健康保険証、無料クーポン券（対象者のみ）

※受診には予約が必要です。実施医療機関に直接お申し込みください。

【実施医療機関】

	電話番号	検診項目	実施期間
秋田組合総合病院	☎880・3013 (健康センター)	子宮頸がん 乳がん	平成25年1月29日(火)～3月27日(水) ※予約はお早めに
あきた駅前 内科・外科クリニック	☎837・6500	乳がんのみ	11月1日(木)～12月29日(土)
藤原記念病院	☎878・3131	乳がんのみ	
せきクリニック	☎872・4088	乳がんのみ	

早朝健診を受診できなかった方へ

追加健診を実施します

早朝健診で特定健診やがん検診などを受診できなかった方へ、次のとおり追加健診を実施します。

年に1回は健診を受けて、健康管理に努めましょう。

【集団健診を希望される方】

- ▶ 期 日 11月18日(日)
- ▶ 受付時間 午前8時～午前10時
- ▶ 場 所 ケアセンター五城目
- ▶ 健診の種類 特定健診、胃がん・大腸がん・胸部・前立腺がん・肝炎検診
- ▶ 対象者と料金
 - ・特定健診 40歳～74歳の国民健康保険加入者、無料
 - ・その他検診 40歳以上の全町民、有料（クーポン券対象者は無料）
- ▶ 受診時の持ち物・特定健康診査受診券
 - ・国民健康保険証(特定健康診査受診者)
 - ・クーポン券（対象者）

※受診を希望される方は、早めに役場健康福祉課へお申し込みください。

【個別健診を希望される方】

- ▶ 期 間 12月29日(土)まで
- ▶ 健診の種類 特定健診
- ▶ 対象者と料金 40歳～74歳の国民健康保険加入者、無料
- ▶ 受診の流れ
 - ① 受診を希望する実施医療機関へ、**直接お申し込みください。**
 - ② 「特定健康診査受診券」と「国民健康保険証」を持って、実施医療機関で受診してください。
- ▶ 実施医療機関
 - ・笹尾医院 (☎852・2042)
 - ・千葉内科医院 (☎852・2235)
 - ・ささき内科クリニック (☎855・1182)
 - ・ごじょうめ眼科クリニック (☎852・5225)

お申し込み・お問い合わせ 役場健康福祉課 (☎852・5180)



健 診

11月

健診・予防接種お知らせカレンダー

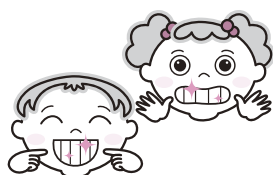
19日 乳児健康診査

対象 平成24年7月生まれ 12時40分～13時
平成24年1月、4月生まれ
13時15分～13時30分

場所 役場1階保健室
※4か月児のみBCG予防接種

29日 2歳児歯科健康診査

対象 平成22年4月、5月生まれ
受付 12時40分～13時10分
場所 役場1階保健室



そ の 他

13日・27日 母子手帳交付・妊婦相談

受付 9時～15時
場所 健康福祉課

役場健康福祉課 ☎852・5180



こころはればれ通信

Vol.73

実はとっても重要だった！ ～食と心の健康～

「食べたものが体をつくっている」。これは、当たり前のこととして分かっていると思います。「脂肪分や糖分の取りすぎなど偏った食事は、心臓病やがんにかかるリスクが高くなる」などの知識も、かなり普及していると思います。

では、「私たちの意識（こころ）が、食べ物の偏りに左右される」ということはどうでしょう。近年増え続けている「うつ病（気分障害）」は、単にストレスが原因というだけでは理解できない問題であり、それは「脳の栄養不足」であることが、最近分かってきました。

来月号からは、脳の栄養不足の種類や改善方法など、栄養医学の面から見る心の健康について掲載していきます。

健康福祉課 保健師

遊びに おいでよ「わんぱーく」と「ちびっこ広場」

お子さんを園内や園庭で遊ばせながら、子育てのことやお子さんの健康のことなどについて、保育士や同じ子育て中の皆さんとお話してみませんか。

楽しい遊びを用意してお待ちしています。

- ▶ 対 象 町内の保育園・幼稚園入園前のお子さん
と保護者（乳児も大歓迎です）
- ▶ 時 間 午前9時30分～午前11時30分



「わんぱーく」

- ▶ 11月 6日(火) ケアセンター五城目
「ボールプールで遊ぼう」「保健相談」
- ▶ 11月27日(火) 五城目保育園
「ふれあい遊び」

お問い合わせ 五城目保育園 (☎852・3805)

「ちびっこ広場」

- ▶ 11月14日(水) もりやまこども園
「体操・ゲームを楽しもう」
- ▶ 12月 5日(水) 「クリスマスリースを作ろう」
「園児のゆうぎを見よう」

お問い合わせ 五城目幼稚園 (☎852・3421)

これからもお元気で。 元気に長生き!

◆90歳を迎えられた方(10月20日現在)

10月10日 □□ □□さん(田 町) 10月14日 □□ □□さん(浦横町)
10月15日 □ □□□さん(川原町)

町で90歳を迎えられた方をご紹介します

※掲載を希望しない方は、お祝いに伺う際にお知らせください。

くよくよせずに楽しく過ごす

□□□□さん
(川原町)



以前は朝市で果物を売っていたという□□□□さん。毎日の散歩と日光浴を欠かされないうそで、長寿の秘訣は「くよくよせずに楽しく過ごすこと」だと、明るく笑顔で語ってくれました。

体を動かすことが長寿の秘訣

□□□□さん
(浦横町)



現在も庭の草取りなどをされており、「体を動かすことが長寿の秘訣」だと語ってくれた□□□□さん。また、とても「筆まめ」で、離れて暮らすご家族へよく手紙を書かれていたそうです。

りんごジュースが大好き

□□□□さん
(田 町)



「ご家族によると、心が強い、真つすぐな性格」だという□□□□さん。りんごジュースが大好きで、毎日欠かされないほか、読書や友だちとのお話しも大好きとのことでした。

3か月間のプログラムで元気・はつらつに!! 通所型介護予防事業 「らく楽生活の会」



- ▶期 日 11月6日(火)～平成25年1月29日(火)
(3か月間・毎週火曜日)
- ▶時 間 午後1時～午後3時
- ▶会 場 介護老人保健施設「湖東老健」
- ▶対 象 元気向上高齢者
※対象者にはご案内を通知しています。
- ▶内 容 楽しい体操や運動(筋力向上マシントレーニング)、栄養のお話、声を出す練習など
- ▶利用料 1回300円
※生活保護世帯の方は無料です。

お申し込み・お問い合わせ
町地域包括支援センター(☎855・1070)

温泉で楽しみましょう! 75歳以上 一人暮らし交流会

- ▶期 日 11月30日(金)
 - ▶時 間 午前10時30分～午後2時
 - ▶会 場 小倉温泉
 - ▶内 容 健康相談、入浴、昼食、芸能発表ほか
 - ▶対 象 町内に住む、75歳以上の一人暮らしの方
 - ▶参加料 1,000円
- ※11月20日(火)まで、町社会福祉協議会へお申し込みください。

お申し込み・お問い合わせ
町社会福祉協議会
(☎852・5192)

法務大臣表彰

10月2日、長年にわたり人権擁護委員を務められ、皆さんの人権を守るための活動を続けられている今村多恵子さん（小池町）が、法務大臣より表彰されました。

法務大臣表彰

今村多恵子さん（小池町）



富田千寿会が 全国老人クラブ連合会会長表彰

10月4日に千代田区で行われた「全国老人クラブ大会」の表彰式で、富田千寿会（代表・高橋作雄さん）が全国老人クラブ連合会会長表彰を受賞されました。

同表彰式では、優良老人クラブとして全国の54団体（同会を含む）が表彰されており、町の老人クラブとしては初の受賞とのことです。



富田千寿会代表の高橋作雄さん㊦と、町老人クラブ連合会の伊藤会長㊤、渡邊町長㊦



80歳以上で20本以上の元気な歯！ 町の5名が8020達成で表彰

このたび、いい歯のお年寄り表彰事業が行われ、80歳以上で自分の歯を20本以上保っている「8020」の達成者として、町の5名が表彰されました。おめでとうございます。



齊藤 ヒサさん
(91歳・いこいの里)



中道 クニさん
(86歳・昭辰町)



金沢 弘治さん
(84歳・合地)



菊地 耕作さん
(83歳・下山内)



伊藤 兼藏さん
(82歳・脇乙)



住宅資材製造業

株式会社 宮盛

うおいある住宅づくりに貢献し 誠実と信頼のブランドを確立

住宅資材メーカーとして50年
常に新分野へのチャレンジを続ける

会社の前身となる「有限会社 宮盛 製材所」は、昭和37年6月に現・会長の宮田盛之助さんが設立。以来50年、移り変わる市場の状況やニーズに合わせ、常に新分野へのチャレンジを続けながら、住宅資材メーカーとして歩んできました。

会社の主力製品も、当初の天井板から集成材へと転換され、現在は構造用集成材の管柱を主力に、日本の木材業界をリードする会社へと躍進されています。



5万5千㎡の敷地内には各工場や倉庫など10の建物が並び

これまで、主力製品である構造用集成材の材料は、その大部分を海外産の木材が占めていたそうです。しかし、住宅需要の増加が見込めない反面、建築材に求められるニーズは多様化し、国産材の需要が増加。そこで、会社の信念でもある「自社の得意分野の拡大」を目指し、他社が行っていない商品開発を進行。国産のスギやカラマツを使った集成材に加え、昨年の夏には国産のスギとカラマツを組み合わせた純国産の集成材も開発し、新たな市場のニーズに応えるべく、国産材に力を入れた製品づくりを進められています。



国産材の活用を目指して新生産ラインを導入予定

企業概要

- 所在地
大川大川字沖面195
- 電話番号
018・875・2151（代表）
- HPアドレス
<http://www.miyamori.co.jp/>
- 創業
昭和37年（1962年）
- 従業員数
85人
- 事業内容
集成材、天井板製造・販売
- 事業規模
年商 約35億円



新たなニーズへ対応
会社の力を維持するため
国産材の活用へシフト



(上)乾燥させた木材に異常がないか、
接着前に再度チェック

(下)接着剤を使用して木材を貼り合わ
せ、その後プレス機へ



代表取締役社長 宮田 正さん

構造用集成材の
「管柱」生産量は
全国で1位の水準
全国規模で競争しています



ものづくり用語解説

「集成材」とは？

人工的に乾燥させた木材を、
接着剤などを使い圧力をかけ
て貼り合わせた木材。木造建
築物の建築資材や、木製家具
の材料として使用されている。

五城目町の「ものづくり」を ご紹介します！

広報ごじょうめでは、今月号から町の「も
のづくり」にスポットを当てるべく、連載で
町内の製造業に携わる企業を紹介してい
きます。

「町にはこんな企業があったんだ」「こ
の企業ではこんなモノを作っていたんだ」
など、皆さんから町の「ものづくり」につ
いてもっと知っていただくための情報を提
供できたらと思います。

※次回は、「(株)シック関口」をご紹介します
予定です。

ものづくり ニュース

no.01

国産材の活用を進める「宮盛」の新製品！

純国産ハイブリッド集成材「パワービーム」

「パワービーム」は、高まる国
産材への需要に応えるべく、「宮
盛」が秋田県立大学木材高度加
工研究所との共同研究で開発し
た、純国産の集成材です。

材料となる木材は、すべて国
産のスギとカラマツを使用。地
域の豊富で良質なスギと、強度
が高いカラマツを組み合わせる
ことで、これまでの製品と変わ
らない強度を保ちながら15%程
度軽量化し、国産材自給率の向
上・地域材の活用にも貢献でき
る製品です。

すでに大手ハウスメーカーか
らの受注もあり、今後は新しい



代表取締役専務 伊藤信悦さん

生産ラインを導入して生産量を
増やししながら、新築住宅用の建
築資材として提供されていきま
す。

これが「パワービーム(サンプル)」です

株式会社 宮盛 (☎875・2151)

町内外の芸術・文化が集結

第7回ワンダフルあきた カルチャーフェスティバル in 五城目

芸術作品の展示や無料体験講習
(材料費実費)のほか、チャリ
ティー茶会・バザーなどが行われ
ます。

▶と き 11月16日(金)～18日(日)
午前10時～午後6時
※18日は午後4時まで

▶ところ 五城館

▶イベントスケジュール

16日(金)～18日(日)

各種講習会、作品展示、チャリティーバザー

17日(土) 午前10時～午後3時

チャリティー茶会(裏千家) 茶券:300円



お問い合わせ センス'96
会長 あべひろふみ(☎090・3364・6467)

冬を乗り切る健康知識を学びましょう!

しもむら わかな

野菜ソムリエ霜村春菜の 健康講座 「旬の野菜で美しく健康に」



野菜のプロから、野菜につ
いての知識を学び、美しく健
康な生活に役立てる講座で
す。

どなたでも無料で参加でき
ます。ぜひご来場ください。

▶期 日 11月12日(月)

▶時 間 午前10時～午前11時

▶会 場 五城館1階 多目的ホール

▶講 師 野菜ソムリエ 霜村春菜さん



霜村 春菜さん

お問い合わせ
役場まちづくり課(☎852・5361)

五城目町の食の祭典!

入場無料

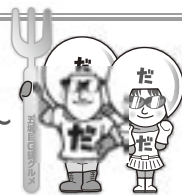
2012ごじょうめ G級グルメまつり

▶と き 11月11日(日)
午前9時45分～

▶ところ 五城館

▶五城目の美味しいグルメが大集合!

だまご鍋、だまコ口、だまこ弁当、朝市グル
メ、五城目駄菓子、キイチゴ最中、キイチゴ
ジュース、きのこ汁、赤倉ラーメン、串だま
こ焼き、森カレー、自然薯うどん



・超神ネイガーショー (11:00～)



同時開催イベントも盛りだくさん!

- ・秋のふれあいコンサート(12:30～)
- ・ミニ朝市&商店街、スタンプラリー大抽
選会、健康相談・消防コーナー

お問い合わせ 実行委員会事務局
(株)あったか五城目(☎852・5027)

東日本大震災の復興を支援!
五城目町観光協会まつり

絆 歌謡祭

笑いあり、涙ありのトークと歌をお楽しみください。
先着100名には、手作りお菓子をプレゼントします。

▶日 時 11月17日(土) 午前11時～

▶会 場 朝市ふれあい館

▶出演者(敬称略)

あべ十全、あべ綾子、菅原五郎、藤原美幸 ほか

▶協賛イベント

- ・町物産協会「物産展示販売」
- ・町商店会等「フリーマーケット」

お問い合わせ
町観光協会事務局(☎852・5222)

町有財産(ショベルドーザ・ダンプカー)を払い下げます

下記の2物件を払い下げしますので、ご希望の方は11月9日(金)まで、役場建設課へ買取見積書を提出してください。

▶ 払い下げ物件

① ショベルドーザ(コマツ製・昭和53年式・JH63-2295)

② ダンプカー(いすゞ製・昭和48年式・TXD40)

▶ 見積書

① コマツショベルドーザ(JH63-2295)の買取価格の見積り

② 林構6tダンプ(TXD40)の買取価格の見積り
・記入内容……機械本体の買取価格
(税込価格)

・宛 名……五城目町長 渡邊彦兵衛

▶ その他

- ・買取価格の最も高い方を落札者としてします。
- ・落札後の一切の経費は、落札者の負担とします。

お問い合わせ
役場建設課 (☎852・5252)

除雪機を貸し出します

町社会福祉協議会では、高齢者・障害者世帯のために除排雪を行う団体などに、除雪機(3台所有)を貸し出します。ぜひご利用ください。



▶ 対象団体

町内会、トータルケアサポート委員会、ボランティア団体・グループなど

▶ 貸出期間

11月～平成25年3月末

▶ 貸出内容

1回につき1台、5日以内

▶ その他

- ・使用料は無料ですが、燃料代・保険料はご負担ください。
- ・操作者はボランティア保険(280円)に加入していただきます。
- ・搬入・搬出は各自でお願いします。

お申し込み・お問い合わせ
町社会福祉協議会 (☎852・5192)

「消すまでは 出ない行かない 離れない」 11月4日(日)から10日(土)は 秋の火災予防運動

(運動期間中は午後6時にサイレンを鳴らします。
火災と間違わないようご注意ください。)

寒くなるこれからの季節、ストーブなどの暖房器具が欠かせません。火災を起こさないように家族で、そして地域の皆さんで呼びかけあい、火災のないまちづくりをしましょう。



あきたふるさと手作りCM大賞2012 番組収録の観覧者を募集中!



昨年の番組収録の様子

- ▶ 収録日時 11月25日(日)
午後1時～(予定)
- ▶ 収録会場 県児童会館 けやきシアター
(秋田市)
- ▶ 応募締切 11月9日(金)
- ▶ 応募方法 AABホームページ・AAB携帯サイトの専用フォーム、または、はがきにてご応募ください。

※応募者多数の場合は抽選となります。

おもて

〒010-0941

秋田市川尻大川反
秋田朝日放送
「ふるさとCM大賞」
観覧希望
係

うら

- ・郵便番号
- ・住 所
- ・氏 名
- ・年 齢
- ・職 業
- ・電話番号
- ・観覧希望人数

お問い合わせ
秋田朝日放送販促事業部 (☎888・1505)

「やまゆり賞作文コンテスト」を開催



10月24日

町民センターで「やまゆり賞作文コンテスト」の表彰式が行われました。

コンテストは、町出身の作家、矢田津世子の生誕100年を記念して平成19年度から始まり、今回が6回目。コンテスト

には、町内の小中学校から214点の作品が集まり、選考委員会の審査で金澤菜穂さん（五一中3年）の作品が2年連続でやまゆり賞（最優秀賞）に選ばれ、入賞した9名の皆さんと一緒に、伊藤教育長から表彰状が贈られました。

・やまゆり賞（最優秀賞）

金澤 菜穂さん（五一中3年）

・優秀賞

渡部 日菜さん（五小1年）

嶋崎 翔和さん（大小5年）

加賀谷 航大さん（五一中1年）

・佳作

石井 麻鈴さん（大小2年）

千田 想さん（大小3年）

齊藤 留奈さん（大小4年）

伊藤 美千翔さん（馬小6年）

佐藤 結花さん（五一中1年）

佐藤 涼香さん（五一中1年）

やまゆり賞 作文 コンテスト 「やまゆり賞」最優秀賞



「祖父の畑」

五城目第一中学校 3年

金澤 菜穂さん

私の祖父は働き者である。私が目覚める頃には、もう畑で仕事をしている。祖父は昔は山中にある小さな集落で稲作を営んでいた。しかし、年おいた今は、町の中心部に引越している。今年78歳である。私は幼いころから、祖父の畑で遊ぶのが好きだった。

「おじいちゃん、これは何の葉っぱ？」
「ホウレンソウだよ。」
よく植えてある野菜の名前を尋ねたものだ。おかげで、畑にあるたいのみの野菜は、葉っぱや花を見ただけで名前がわかる。
トマト、ナス、キュウリ、ピーマン、キャベツ、ホウレンソウ、モロヘイヤ、大根、人参、ニラ、春菊、カボチャ、オクラ、イモ、ノコ、ブロッコリー、カリフラワー、インゲン、サヤエンドウ、枝豆、ジャガイモ、サツマイモ、……。祖父が育てた野菜はどれもみ

な立派でおいしい。私が特に好きなのは、おつゆに入れたジャガイモとサヤエンドウ、夏にかぶりつくトマトとうもろこし、そして秋のイモノコ汁だ。
食べるだけではない。畑で見る野菜は、日々変化に富んだ顔を見せ、見る人を飽きさせない。特に可憐な野菜の花々は生の喜びを感じさせてくれる。雨上がりの水滴がはじける紫色のナスの花、朝日を浴びて鮮やかに輝く黄色いキュウリの花、そして強い日差しを受けてもすがすがしく咲くオクラの白い花。

を迎えている。中学を出ると、家族のために朝から晩まで働いてきた。日当たりの悪い山中で、死に物狂いで田んぼを開墾したこともある。幼いわが子に先立たれ嘆き悲しんだこともある。足に大けがをし、大量失血したこともある。心臓が一時停止し意識不明となったこともある。それでも、何があっても祖父は我慢し、この町で力強く生きてきた。祖父母がいて、父母がいて、そして今の私がいる。祖父の畑があつて、種子から芽が出て、花が咲いて、立派な野菜ができる。そんな命のつながりと生きることの尊さを教えてくれる祖父と祖父の畑。今日も綺麗に耕された祖父の畑には、たくさん野菜が生きている。

今年の夏も、とうもろこしが立派に育った。私にうれしいものを食べさせたいと丹誠込めて育ててくれたのだ。今年初めて食べたとうもろこしはとても大きく、甘くておいしかった。祖父の野菜や家族に対する愛情が伝わってくる味だった。おじいちゃん、いつまでも元気に、この畑でおいしい野菜を育てて、みんなを喜ばせてください。



◆雪の山越え(2)

由緒のある辻の地藏堂の前の浮石田の畔道をへて山内の里に近づく、貢物であろうか。重い米を背負い、たいそう太い鹿杖を雪の中にしっかりと立てて、その鹿杖に背負った米俵を据えて、休みながら立ち話をしていた。

このころ、久保田の寺町に猪が出て、唄い舞い、木工木挽の真似をし、また、南無阿弥陀仏と書いて自分の手形を押すなどと、怪しい事などを口ぐちに話をしていた。これは伝え聞いた話であるが、かの専念寺(秋田市旭北寺町)に猪が住み、露ばかりのそのような事があつたのを、おおげさに言いたてたものであろう。

出羽、陸奥、越後に猪が多く、佐渡には猪の金持ちがいて、貧しい人に金銭を貸したという物語がある。また、「日本書記」には、「陸奥に猪が住み、人間に交じて歌を唄う」とある。

また、此処に近い浦の城に三浦兵庫頭が居城していたころ、浦の里で盆踊りする女に交じり、紅の着物を

しなやかに着こなして、見目も姿も良い女がよなよな、この城から出てきて声良く唄い、しな良く踊る姿が人びとの目にとまっていた。集まった人たちはみなこの女を見たい、声を聞きたいと、日が暮れるのも遅しと、女の後をかなたこなたと追いかけて、女の帰るのはどの家だろうと、集まって追いかけていると、夜が更けて丑(午前二時)の捨鼓を打つ頃に深い林の中から虎子虎子と呼ぶ声に返事があり、かき消すように見えなくなつたのである。その女は虎子という少女猪であつたということである。今も、盆踊りのひと節に「浦の城から出た丁女、としては十七、名は虎子、今を盛りと咲きたる花よ、人が見たがる折りたがる」と唄われているのは、その猪の化け物の事といわれている。

また、この近くに久保という村がある。そこに夜が更けて人が寝静まる頃、何であろうか地面を激しく打つ音がして、地震のように家々に響きわたる事がある。それを「猪の野槌打ち」と呼んでいる。その村の自正院(自性院)という禅寺が荒れ果て、壊れて再建しようとした時、薪小屋に毛も剥けた古猪の死骸があつた。これはその寺に住んでいた年とつた猪が住む穴を誤つて死んだものであろう。それから「野槌打ち」ということはなくなつたということである。「百鬼夜行ノ図」に、野槌の化け物というものがある。猪の化け物であろうか。また、猪が磔打ちする事は古い本に見える。近いころ、久保田でもよなよな磔打ちした事があつた。(次回に続く)

【参考文献】「北方領土」創刊50号(現代語訳 田口昌樹氏)一

執筆者

町文化財保護審議会会長

伊藤敏雄さん



【久保・自性院】

お問い合わせ

生涯学習課 (☎852・4411)

杉沢交流センター「友愛館」イベント情報

① そば打ち教室

昨年度は大好評。毎回自分で打った「そば」と「そばつゆ」(4人分)をお持ち帰りできます。

▶ 期 間 11月末～平成25年3月(毎月1回)

▶ 材料費 約1,000円(1回につき)

※二八そばで始め、最後は十割そばを打ちます。

※お申し込みは11月15日(木)まで。

② オーディオ鑑賞会 Part 7

自作スピーカー 15台が勢ぞろい!

▶ 日 時 11月18日(日) 午後2時～午後4時

※先着15名。お申し込みは11月15日(木)まで。お気に入りのCDをお持ちください。

③ 「だまこもちモチ鍋」教室

友愛館オリジナルの、お米とお餅がコラボした新作鍋を楽しめます。

▶ 日 時 11月22日(木) 午前10時～午後2時

▶ 材料費 500円以下

※お申し込みは11月15日(木)まで。

④ 「オーディオ試聴室」を設置

友愛館の音楽室に設置します。お好きなCDを持ち込んでお楽しみください。

▶ 期 日 11月15日(木)以降 ※予定

※音楽室の使用料は、午前200円、午後300円。予約制です。

お申し込み・お問い合わせ 杉沢交流センター「友愛館」(☎853・2320)

町の選挙管理委員会 委員を紹介します



委員長職務代理
松橋 正美さん（浅見内1区）



委員長
山平 秋明さん（新 町）



委 員
畠山 利信さん（高 千）



委 員
一関 敏弘さん（久 保）

伊藤恵朗さんが 教育長に再任



10月1日に開催された町教育委員会で、伊藤恵朗さんが教育長に再任されました。伊藤教育長の任期は、平成24年10月1日から4年間です。

■伊藤教育長の経歴

昭和13年6月30日生まれ。秋田大学卒。

教職を務め、平成11年に退職。平成18年9月から町教育委員会委員を務められ、同21日に町教育長に就任。現在3期目。

町長の主な予定(11月)

- 3/町功労者表彰式・産業文化祭褒賞授与式(広域五城目体育館)
- 5/県消防防災航空隊との合同救助訓練(五小グラウンド)、五城目地区座談会(五城館)
- 6/市町村会館管理組合議会臨時会(秋田市)、県・市町村協働政策会議総会、知事と市町村長との行政懇談会(秋田市)
- 7/花いっぱい運動花だんコンクール表彰式(五城館)
- 8/後期高齢者医療広域連合全員協議会、定例会(秋田市)
- 9/内川地区座談会(内川総合生きがいセンター)
- 11/ふるさと五城目会第24回総会・懇親会(東京都)
- 14/市町村総合事務組合議会議員視察研修(~16日・千葉県)
- 19/リッチセミナーin NAGOYA(名古屋市)
- 21/全国町村長大会、北東北三県町村長中央研修会(~22日・東京都)
- 24/馬場目小学校閉校式及び記念碑除幕式(馬場目小学校)、馬場目小学校を語る会(五城館)

町長交際費を公開します

町では、行政運営の一層の透明性を図り、町民に開かれた「誇りと信頼のあるまちづくり」を進めるために、町長交際費の支出状況を公開します。

❖交際費の支出状況(9月)

分類	件数	内 容	支 出 額
会 費	3件	千代田区・五城目町「住民交流懇親会」 県議会議員記念祝賀会 町村会理事会懇親会	23,000円
その他	5件	千代田区・五城目町「住民交流懇親会」 西野町内会祭典 中山遺跡発掘調査研究チーム慰労会 金婚を祝う集い グループホームすずめだて秋祭り	22,160円
合 計	8件		45,160円
平成24年4月～9月の合計			602,316円

五城目町民憲章

わたくしたちは郷土を愛し五城目町民であることに誇りをもち、歴史と伝統をうけつぎ創造性ゆたかな町をつくる願いをこめてこの憲章を定めます。



- 1、自然と親しみ美しい町をつくります
- 1、たがいに助けあい思いやりのある町をつくります
- 1、教育を進め文化の香り高い町をつくります
- 1、元気で働き活力に満ちた町をつくります
- 1、きまりを守り明るい町をつくります

ふるさと五城目会

ふるさと五城目親睦会

「はとバスで行く」

東京新発見の旅に参加して

ふるさと五城目会

米内 みよ子
(五一中17期卒)

お知らせが届いた時には、都心に
住んでいる為か氣にとめていなかっ
たが、同期の畠山千恵子さんから久
しぶりの電話をもらい、「今回の親
睦会の企画いいねー、参加しなあ
い？」の一言でためらいもなく即決
定となりました。

当日のテレビでは台風接近の
ニュースの中、7時20分東京駅集合。
30分出発して、朝のまだ静かな東心
を走り、8時30分開園のスカイツ
リーに到着し、天望デッキから朝の
東京を一望見学。エレベーターから
降りると心がパァとした気分にな
り、あちこちでワーと感動の声が
上っていました。しばし遠く、近く
をながめながら友達と会話がはずん
だひとときとなり、帰りのエレベ
ータにも切子職人さんたちの技術がみ
ごとの輝きで中は別世界でした。そ
して近くの浅草観音と仲見世の散策
です。観光客も思ったより集ってい

てにぎわっている中、暑さのため、
まず喉を潤し、甘味処で満足し、違っ
た方向からのスカイツリーをみなが
らバスに戻り、都心を走りガイドさ
んの説明を聞きながらうなずく事も
多くあり勉強させてもらい楽しい時
間でした。そしてホテルバイキング
に到着し、一時間のバイキングは
あつという間に過ぎ、落ちつくひま
もなく最終イベントの「東京ゲート
ブリッジ」の散策です。橋の上は台
風の熱風と日照りで日傘も役に立た
ず、それでも皆で橋の中央まで頑
張って歩きました。そこに立ちどま
り記念撮影をとり、しばし風景をみ
ていたら空と海の真中にある事が最
高の気分になりこれが東京の新発見
と思いました。少し早目の到着とな
りましたけど台風接近のため有楽町
駅での「ふるさと秋田まつり」に寄
りませんでした。

会長はじめ
幹事さん達
は本当にお
つかれさま
でした。あ
りがとうご
さいました。



米内さん㊦と畠山さん㊧

ごじょうめの 文芸



「短歌」

摘みて来し道の辺の草鮮やかに
一輪差しに尚映えて見ゆ

畑町 細田ゆう子

娘なき吾が家にはなやぐものもなし
庭のかたへのほおずき紅し

浅見内 松橋 テル

全県の図書室に文化誌(原点)贈りたり
編集助手も八年となり

新町 山平 富子

「二輪草」の歌聞こえきていとほしき
歌手の姿の浮かびくるなり

米沢町 荒川 蓮

「俳句」

ロずきむ八郎節や里の秋

館越 本間 羊山

浜菊を復興願いそつと活け

雀館 村上ハツ子

シクラメン窓辺に淡き陽の光り

新畑町 近江 三保

「川柳」

コーヒーが二つ魔法をかけられる

町村 石井トモ子

ストライクゾーンに僕の夢を置く

矢場崎 鈴木さくら

どん底を越えた男にない妥協

東磯ノ目 菊地 風月

胸のうち明かすと見えてくる答え

畑町 三浦 春水

がんばる人による
(敬称略)

秋田民謡全国大会

少年少女 唄 中学生の部

奨励賞 伊藤 桃香(2年)

全国学生書写書道展

公募の部

全書会特別大賞

近藤 乃愛(五小4年)

「トラックの日」絵画コンクール

佳作 渡邊 大志(五小2年)

MOA美術館あきた児童作品展

MOA美術館奨励賞 畑沢 祐奈(五小2年)

AKT秋田テレビ賞

佐藤 文美(五小1年)

五城目町長賞 児玉 柊平(五小2年)

五城目町教育長賞 渡邊 大志(五小2年)

銅賞 三浦 瑞希(五小2年)

佳作 伊藤 幸樹(五小2年)

明るい選挙啓発ポスターコンクール

第2次審査 入選

石井幸一郎(馬小2年)

県小学生人権標語コンテスト

奨励賞 佐藤 文哉(馬小6年)

年賀状・喪中ハガキ 印刷承ります!
最短翌日仕上げ
1色20枚 **1,890円**から
湖東印刷所 五城目新築ビル1-7-11
Tel.018(852)2430 Fax.018(855)1055

屋内温水プールからのお知らせ

問い合わせ先
屋内温水プール (☎852・4416)

11月4日(日)は、NHK杯全県選抜小学校水泳大会が行われるため、屋内温水プールを利用できません。

いっしょに歌いましょう 「うたごえ喫茶」in 五城館

問い合わせ先
五城館 (☎852・5300)

エレキギターの伴奏に合わせ、思い出の歌を大合唱しませんか。

- ▶ 日 時 12月9日(日) 午後2時～
(受付：午後1時30分～)
- ▶ 会 場 五城館
- ▶ 参加料 1,000円(ケーキとコーヒー
または紅茶のセット付き)
- ▶ 曲目例 「きよしこの夜」「銀色の道」
「旅人よ」など

※お申し込み・お問い合わせは上記問い合わせ先まで。

社会福祉協議会へ寄せられた善意

問い合わせ先
町社会福祉協議会 (☎852・5192)

- ▶ 香典返しに代えて
 - ・ 9月26日 5万円 □□□さん
秋田市 (亡き父 □□□さん)
 - ・ 10月 3日 3万円 □□□□さん
西磯ノ目 (亡き父 □□□さん)
 - ・ 10月 3日 3万円 □□□□さん
浦横町 (亡き祖母 □□□さん)
 - ・ 10月10日 3万円 □□□□さん
寺 庭 (亡き母 □□□さん)
 - ・ 10月16日 5万円 □□□□さん
小野台 (亡き父 □□□さん
亡き母 □□□さん)
- ▶ 寄附金
 - ・ 9月14日 5,000円
湖東総合病院 (病院祭の売上金)

五城目町ふるさとCM

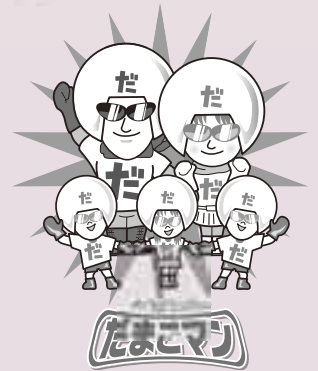
「五城目朝市ランランラン」(CM大賞2011最優秀賞受賞作品)

11月の放映スケジュール

- ▶ チャンネル 秋田朝日放送(AAB)
- ▶ 日時(時間は目安です)

1日(木)	5:22	15日(木)	5:22
2日(金)	10:35	19日(月)	5:22
5日(月)	14:50	20日(火)	5:22
6日(火)	10:30	21日(水)	10:30
7日(水)	14:55	22日(木)	14:55
8日(木)	10:30	27日(火)	5:25
9日(金)	5:22	28日(水)	5:22
12日(月)	5:22	29日(木)	10:00
14日(水)	5:22	30日(金)	14:50

ぜひご覧ください!



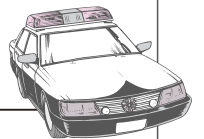
ルールを守ってたのしい暮らし

「4時からライト&
乗ったらベルト」運動実施中
11月1日(木)～11月30日(金)

交通事故の発生件数は、午後4時から午後6時までが最も多くなっています。午後4時を目安に、早めのライト点灯を心がけましょう。

❖運動の重点目標

- ◎「午後4時」を目安とした早めのライト点灯の促進
- ◎ 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底



平成24年飲酒運転等追放競争結果 最下位(全県25市町村・平成24年9月末現在)

あなたの愛車の洗車屋さん ポリマーで差がつく

すご腕の洗車マシン導入!

一度、体感してください!!

湖東商事

国道7号線大川 ☎875-3550・4317

ご迷惑をおかけします

森山山頂(第2高地)までの道は通行止めとなっています

このたび、昨年の大雨災害で発生した、森山山頂(第2高地)までの道路の土砂くずれを復旧する作業を行っています。

ご迷惑をおかけしますが、町一般廃棄物埋立処分場～森山山頂(第2高地)の区間は、作業完了まで通行止めとさせていただきます。

お問い合わせ 役場農林振興課 (☎852・5233)

馬川地区公民館 「第3回 男の料理教室」

問い合わせ先
馬川地区公民館 (☎855・1175)

- ▶日 時 11月14日(水) 午前10時～
 - ▶会 場 馬川地区公民館
 - ▶講 師 坂谷晃 先生 (広ヶ野)
 - ▶持ち物 エプロン、バンダナ(三角巾)
 - ▶受講料 500円(材料費・懇親会費)
- ※定員は25人。定員になり次第締め切ります。

町内観光施設 冬季休業のお知らせ

問い合わせ先
役場商工振興課 (☎852・5222)

各施設の冬季休業は下記のとおりです。たくさんのご来場、ありがとうございました。なお、再開は来年の4月初旬を予定しています。

- ▶三 平 の 家……………11月16日(金)～
- ▶森林資料館……………12月 1日(土)～
- ▶盆城庵・清流の森……11月26日(月)～

甲種防火管理新規講習が 開催されます

問い合わせ先
町消防署 (☎852・2028)

- ▶期 日 11月21日(水)～22日(木)
- ▶時 間 午前9時30分～午後4時30分
- ▶会 場 秋田市文化会館
- ▶受講料 5,000円

※町消防署にある申込書に必要事項を記入し、11月9日(金)までお申し込みください。

※多数の人が出入りする施設では、一定の基準以上の場合、防火管理者を選任しなければなりません。詳しくは町消防署にお問い合わせください。

家事支援員講習を開催

問い合わせ先
町シルバー人材センター(☎852・5192)

- ▶対 象 55歳以上でハローワークに求職登録されている方
 - ▶内 容 家庭の清掃業務、高齢者の栄養と食生活、障子・ふすまの張替えなど
 - ▶日 程 11月12日(月)～22日(木)
※土・日を除く9日間
 - ▶会 場 町民センター
 - ▶受講料 無料
- ※定員は20人。お申し込み、お問い合わせは上記問い合わせ先まで。

環境と文化のむらイベント 自然観察会と体験教室

問い合わせ先
県環境と文化のむら (☎852・2202)

- ▶開催日とイベント
 - ・11月18日(日) 文化の館見学、ミニ縄文土器作り
 - ・11月25日(日) クリスマスリースを作ろう
 - ▶時 間 午前10時～正午
 - ▶会 場 環境と文化のむら(野鳥の森)
- ※参加費は無料です。お申し込み・お問い合わせは上記問い合わせ先、または環境と文化のむらHP (<http://www.kankyoku-bunka.jp/>) まで。

行政についての悩みは 行政相談委員にご相談ください

問い合わせ先
行政相談委員 鍋谷 (☎852・2027)

行政相談委員は、行政機関の仕事などについての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を図る、いわば「行政と住民のパイプ役」です。
相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。
▶五城目町行政相談委員 鍋谷鶴芳さん(長町)

自衛官採用試験のお知らせ

問い合わせ先
自衛隊秋田募集案内所 (☎864・4929)

- 陸上自衛隊高等工科学学校生徒
 - ▶受験資格 15歳以上17歳未満の男子
 - ▶受付期間 一般 平成25年1月7日(月)まで
推薦 12月7日(金)まで
 - ▶試 験 日 一般 平成25年1月19日(土)
推薦 平成25年1月12日(土)～14日(月)の指定する1日
- ※詳細は上記問い合わせ先まで。

(社)秋田北法人会主催 「知って得する税金教室」

問い合わせ先
(社)秋田北法人会 (☎845・8078)

- ▶期 日 11月12日(月)
 - ▶時 間 午後2時～午後3時
 - ▶会 場 秋田市北部市民サービスセンター(秋田市土崎)
 - ▶演 題 「相続、贈与税について学ぶ」
 - ▶講 師 秋田北税務署長 水澤幸夫さん
- ※参加費は無料です。詳細は上記問い合わせ先まで。

ゆとりをもって楽しく子育て 「ちびっこスギッチ広場」

問い合わせ先：秋田地域振興局
福祉環境部 (☎855・5171)

- ▶期 日 12月2日(日)
- ▶時 間 午前10時～正午
- ▶会 場 秋田地域振興局福祉環境部(潟上市昭和)
- ▶対 象 子どもと家族、地域住民ほか
- ▶参加費 無料
- ▶内 容 ミニ職業体験、親子工作コーナー、お買い物ごっこコーナー、読み聞かせ、ベビーマッサージほか

総計
960名様に
当たる!

JA-SS灯油キャンペーン実施中!!



液晶テレビ
19V型
60名様

北東北各地の
特産品
900名様

2012年12月31日(月)まで

応募締切：2013年1月10日未消印有効

■キャンペーン対象者■ 灯油100ℓ以上またはホームタンクご購入の方／新規に灯油の定期配送を申込された方

詳しい内容は JA JAあきた湖東 五城目給油所・飯田川給油所へ

祖先が守った この自然 みんなで残そう 未来へと

2012年 12月ごみ収集日程表



※収集に関するお問い合わせは、
住民生活課（☎852・5112）まで

◆収集日にご注意ください。
12月24日（月）天皇誕生日の振替休日は、祝日ですが可燃ごみの収集を行います。

可 燃 ご み	収 集 町 内	収 集 日	曜 日
	新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・田町・上田町・今町 御蔵町・小池町・川原町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・仲町・長町・米沢町・築地町・畑町・新畑町	3日・6日・10日 13日・17日・20日 24日・27日・31日	月・木
	馬場目地区・富津内地区・内川地区 大川地区全域	4日・7日・11日 14日・18日・21日 25日・28日	火・金
	雀舘・昭辰町・舘町・中川原・岩城町・樋口 矢場崎・東磯ノ目・西磯ノ目・馬川地区 森山地区・ななくら（仮称）	1日・5日・8日 12日・15日・19日 22日・26日・29日	水・土

資 源 ご み	不 燃 ご み	収 集 町 内	ガラス類他 空きビン類	金属類他 空きカン類
		馬場目地区・富津内地区・内川地区	10日（月）	24日（月）
		新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・馬川地区 森山地区・大川（1区～4区以外の地区）	11日（火）	25日（火）
		今町・御蔵町・小池町・川原町・仲町・長町 米沢町・雀舘・昭辰町・大川（1区～4区）	12日（水）	26日（水）
		築地町・畑町・新畑町・東磯ノ目 西磯ノ目・矢場崎・ななくら（仮称）	13日（木）	27日（木）
		田町・上田町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・舘町・中川原・樋口・岩城町	14日（金）	28日（金）

※注意 破損やフタにゆがみがある場合は回収しません。

◆コンポスターの回収と再利用について
家庭で不用となったコンポスターはありませんか。不用の場合は町で回収し、必要な方にお譲りします。
※回収方法 きれいに洗って役場住民生活課にご連絡ください。後日、回収にお伺いします。

資 源 ご み	ペットボトル	5日・19日（水）（全町）	
	古紙類 新聞・雑誌類 ・段ボール・紙パック	五城目地区・馬川地区	8日（土）
		馬場目地区・富津内地区・内川地区・大川地区・森山地区	22日（土）

迷惑な野焼きは 禁止されています！

国の法律で、構造基準を満たした焼却炉で適正に焼却する場合を除き、野外での廃棄物の焼却は原則禁止されています。

① 隣の空き地でごみを燃やして臭いがする
焼却炉で燃やして煙が迷惑

② といった、ごみの野外焼却に関する苦情が多く寄せられます。

ごみを燃やすと、悪臭や煙による近隣住民とのトラブルだけでなく、ダイオキシン類などの有害物質を発生させ、健康への影響も心配されます。ごみは定められた処理方法で適正に処理しましょう。

収集しない ごみの処理方法！

① 「家電リサイクル法対象機器」の冷蔵庫、家庭用冷凍庫、エアコン、テレビ、洗濯機、衣類乾燥機の収集は、家電製品取扱店または家電リサイクルセンター（☎0120・537915）で受け付けます。

② 「パソコン指定品」の回収は、パソコンメーカーまたは販売店にお申し込みください。

③ 「適正処理困難物」のガスボンベ、消火器、廃油、タイヤ、ホイール、バイク、バッテリー、耐火金庫、ピアノ、農薬、塗料、スプリンクラー、入リマットレスや、「産業廃棄物」の家屋廃材、農業廃材（パイプハウス、ビニール、肥料袋など）の回収は、取扱店または産業廃棄物処理業者にお申し込みください。

◎ 大量にごみが出る場合は、町の許可業者へ処理を依頼してください。

（有）丸ノ内サービス ☎845・7099
加藤商事㈱ ☎852・2960

11月町民カレンダー

※このページに載せる楽しい写真を
お待ちしております。「広報ごじょ
うめ」担当まで

日	月	火	水	木	金	土
	29		31	11月1日	○産業文化祭(広域五城目体育館ほか・9:00～・4日まで) ○ブナを植えるつどい20周年記念講演会(五城館・14:00～) ○朝市健康相談室(朝市ふれあい館・10:00～)	○文化の日 ○町功労者表彰式典・産業文化祭褒賞授与式(広域五城目体育館・10:00～) ○ブナを植えるつどい(役場駐車場出発・9:30～)
4 ○NHK杯全県選抜小学校水泳競技大会(屋内温水プール・9:30～) ○秋の火災予防運動(10日まで)		6	7	8 ○高齢者体力づくり教室(広域五城目体育館・9:30～)	9 ○介護予防フォローアップ教室(五城館・13:30～)	
○ごじょうめG級グルメまつり(五城館・9:45～) ○第3回被災地復興支援バスツアー(岩手県・6:30～) ○ふるさと五城目会総会(千代田区・12:00～)	12		14	15 ○朝市健康相談室(朝市ふれあい館・10:00～) ○人権・困りごとなんでも相談室(朝市ふれあい館・15:00～)	16 ○ファンダフルあきたカルチャーフェスティバルin五城目(五城館・18日まで)	17 ○町観光協会まつり(朝市ふれあい館・11:00～)
	19 ○食育の日	20		22	23 ○勤労感謝の日	24 ○馬場目小学校閉校式・記念碑除幕式(馬場目小・10:00～)
25 ○盆城庵まつり(盆城庵・清流の森・9:00～)	26 ○税務懇談会(五城館・14:00～)	27	28		30 ○朝市健康相談室(朝市ふれあい館・10:00～)	12月1日 ○町PTA研究集会(町民センター・13:00～)

車・バイクの販売から整備、修理まで …… 佐藤自動車にお任せください!



車の高価買取実施中!!

12月末まで、スズキの愛車無料点検実施中です。ぜひご来店ください。

代表 今野 尚 之



新型 WAGON R
試乗車 入りました!



(有)佐藤自動車整備工場

南秋田郡五城目町一番町 ☎(018)852-2059

広報 ぐじょうめ 平成24年11月1日発行(毎月1日発行)No.940 編集・発行／五城目町役場まちづくり課 〒018-1792 秋田県南秋田郡五城目町西磯ノ目1丁目1番地1 ☎018(852)5342 印刷／湖東印刷所

なつかしの ぐじょうめのわらしだ

『わらしだ』とは五城目弁で、『子どもたち』の意味です

作：大石清美 No.200



おくやみ申し上げます

☐	☐	☐	☐	さん	85歳	9月 2日	寺	庭
☐	☐	☐	☐	さん	68歳	9月 5日	岡本1区	
☐	☐	☐	☐	さん	77歳	9月 5日	広ヶ野	
☐	☐	☐	☐	さん	99歳	9月 6日	田	町
☐	☐	☐	☐	さん	80歳	9月 6日	館	町
☐	☐	☐	☐	さん	90歳	9月 8日	西磯ノ目	
☐	☐	☐	☐	さん	89歳	9月11日	小野台	
☐	☐	☐	☐	さん	96歳	9月16日	広青苑	
☐	☐	☐	☐	さん	96歳	9月25日	大川1区	
☐	☐	☐	☐	さん	56歳	9月26日	矢場崎	
☐	☐	☐	☐	さん	65歳	9月28日	大川4区	
☐	☐	☐	☐	さん	73歳	9月29日	杉沢	

おたんじょうおめでとうございます



※「おくやみ・おたんじょうびコーナー」への掲載を希望しない方は、届け出の際にお知らせください。

☐ ☐ ☐ちゃん 9月4日 ☐ ☐・☐ ☐ 岡本2区

町の人口と世帯 (平成24年9月末現在)

			前月比	昨年比
	人 口	10,692	(- 5)	(- 191)
	(男)	4,960	(- 1)	(- 93)
	(女)	5,732	(- 4)	(- 98)
	世 帯	4,186	(- 3)	(+ 6)

▼200回を迎えた「ぐじょうめのわらしだ」の作者・大石清美さんは、五城目の「昔」を伝えていきたいと語ってくれました。そして、五城目の「今」を伝える紙面として、今月号から町内の企業を紹介する新企画、「ぐじょうめものづくり」(12・13ページに掲載)も開始しました。五城目の「昔」と「今」を伝える広報「ぐじょうめ」で、五城目の「未来」を考えるお手伝いができたら幸いです。

▼さて、こんな編集後記を読んでいた皆さんへ「今」を伝える私からささやかなお手伝い。表紙に掲載した五城目弁「クイズ」のヒントです。答えは、今風に言うと「ハロサム」。たくさんのご応募、お待ちしております！

編集後記